



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月7日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社バイテック  
 コード番号 9957 URL <http://www.vitec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清木 正信  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 理財部門 部門長 (氏名) 成瀬 達一 TEL 03-3458-4619  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	26,438	△6.9	149	12.8	182	11.8	120	213.9
24年3月期第1四半期	28,383	△12.8	132	△39.9	162	△35.9	38	△74.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 163百万円 (321.0%) 24年3月期第1四半期 38百万円 (△47.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.26	—
24年3月期第1四半期	3.27	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	34,671	8,789	25.4
24年3月期	34,785	8,801	25.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,789百万円 24年3月期 8,801百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,000	△3.5	270	△60.4	370	△47.9	280	△52.5	23.94
通期	130,000	6.0	1,100	5.6	1,300	12.3	1,000	44.2	85.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 有

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	12,076,358株	24年3月期	12,076,358株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	382,308株	24年3月期	382,308株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	11,694,050株	24年3月期1Q	11,694,160株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月～平成24年6月)におけるわが国経済は、欧州債務危機の影響、円高、原油高、原発停止に伴う電力不足により生産低迷等の懸念材料はあるものの、東日本大震災からの復興需要、個人消費などの内需に支えられ、緩やかに回復しています。

エレクトロニクス・情報通信分野におきましては、スマートフォン、タブレットPCが急成長している他、車載関連製品についても緩やかに回復しておりますが、TVを始めとした民生エレクトロニクス製品の需要は総じて目立った伸びが見られず、また、WSTS(世界半導体市場統計)の2012年春季予測によりますと、半導体市場は2012年については世界全体で前年比0.4%増と、横ばいで推移すると予想されております。

このような状況下、当社グループでは自動車業界の回復を受け車載向け半導体が、また省エネ需要を受けLED照明の売上が好調でした。一方、デジタルカメラ・携帯電話向けCMOS/CCDイメージセンサ、TV向けIC、メモリーの販売金額が減少致しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26,438百万円(前年同期比6.9%減)となりました。利益面につきましては、経常利益は182百万円(前年同期比11.8%増)、四半期純利益は120百万円(前年同期比213.9%増)となりました。

事業部門の概況は、次のとおりであります。

#### ①半導体事業

半導体事業につきましては、車載向け半導体が、震災の影響を受けた前年度と比較すると好調に推移しました。自動車業界の回復を受けた車載向け半導体が好調であった他、タブレットPC向けに電源・液晶周辺ICが新規に採用されたことに加え、携帯電話向け通信系ICの売上が伸びました。一方、イメージセンサについてはデジタルカメラ、携帯電話向けを中心に売上が大きく減少しました。

その結果、半導体事業の売上高は14,644百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

#### ②デバイス事業

デバイス事業につきましては、デジタルカメラ向け有機ELパネルの売上減少や、ノートPC向けリチウムイオンバッテリーの販売が低迷しましたが、省エネ需要を受け、商業施設向けにLED照明の売上が大きく伸長したことに加え、TV向けチューナーICが新規採用され売上に寄与いたしました。

その結果、デバイス事業の売上高は11,116百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

#### ③システム・サポート事業

システム・サポート事業につきましては、ODM・OEMビジネスでは、カーナビ向けワンセグモジュールが自動車の販売回復に伴い好調に推移しましたが、計測機器ビジネスについては、環境計測機器の販売低迷により売上が大きく減少しました。

その結果、システム・サポート事業の売上高は677百万円(前年同期比31.4%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から113百万円減少し34,671百万円となりました。これは主に売掛金が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から101百万円減少し25,882百万円となりました。これは主に買掛金が減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より12百万円減少し8,789百万円となっております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、欧州経済の停滞など先行き不透明な状況が続いており、業績見通しを精査しておりますが、現時点では平成24年5月9日発表の予想数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（在外連結子会社の収益及び費用の換算方法の変更）

従来、在外連結子会社の収益及び費用は連結決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、在外連結子会社の重要性が増加傾向にあり、かつ、近年の為替相場の変動も大きいことから、換算に期中平均相場を用いることが在外連結子会社の業績をより適切に連結財務諸表に反映させることになるため、当第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期連結累計期間の売上高は78,696千円、営業利益は376千円、経常利益は163千円、税金等調整前四半期純利益は163千円、それぞれ増加しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は4,162千円増加し、為替換算調整勘定の前期首残高が同額減少しております。

なお、1株当たり情報に与える影響は軽微であります。

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,605,799	1,711,270
受取手形及び売掛金	17,481,380	15,441,764
たな卸資産	8,939,242	10,945,168
繰延税金資産	466,937	458,432
その他	792,102	745,553
貸倒引当金	△44,184	△44,183
流動資産合計	29,241,277	29,258,006
固定資産		
有形固定資産	3,668,801	3,640,641
無形固定資産		
ソフトウェア	60,760	60,165
その他	166,429	150,691
無形固定資産合計	227,190	210,857
投資その他の資産		
投資有価証券	95,361	79,921
長期貸付金	67,165	66,669
繰延税金資産	848,569	783,210
その他	702,126	698,872
貸倒引当金	△65,374	△66,714
投資その他の資産合計	1,647,848	1,561,958
固定資産合計	5,543,840	5,413,457
資産合計	34,785,118	34,671,463

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,978,286	15,370,884
短期借入金	5,242,346	6,145,178
1年内返済予定の長期借入金	940,000	940,000
未払法人税等	89,437	47,343
賞与引当金	304,146	285,093
その他	817,997	745,256
流動負債合計	23,372,215	23,533,757
固定負債		
長期借入金	1,710,000	1,510,000
繰延税金負債	22,086	34,702
退職給付引当金	234,254	241,426
負ののれん	493,430	416,961
その他	151,484	145,215
固定負債合計	2,611,255	2,348,305
負債合計	25,983,471	25,882,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,864	4,503,864
資本剰余金	1,699,398	1,699,398
利益剰余金	3,230,084	3,174,686
自己株式	△231,506	△231,506
株主資本合計	9,201,840	9,146,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,161	△24,900
繰延ヘッジ損益	△114,594	△1,253
為替換算調整勘定	△276,437	△330,888
その他の包括利益累計額合計	△400,193	△357,042
純資産合計	8,801,647	8,789,401
負債純資産合計	34,785,118	34,671,463

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	28,383,198	26,438,674
売上原価	26,820,501	24,835,002
売上総利益	1,562,697	1,603,672
販売費及び一般管理費	1,430,060	1,454,074
営業利益	132,636	149,597
営業外収益		
受取利息	1,097	1,146
受取配当金	706	268
デリバティブ評価益	2,659	23,970
負ののれん償却額	76,468	76,468
その他	18,863	13,254
営業外収益合計	99,794	115,108
営業外費用		
支払利息	22,064	18,975
債権売却損	15,850	16,362
為替差損	17,944	38,023
その他	13,653	9,161
営業外費用合計	69,513	82,522
経常利益	162,918	182,183
特別損失		
減損損失	31,103	—
事務所移転費用	14,644	—
その他	13,225	—
特別損失合計	58,973	—
税金等調整前四半期純利益	103,944	182,183
法人税、住民税及び事業税	20,168	42,399
法人税等調整額	47,123	19,770
法人税等合計	67,291	62,170
少数株主損益調整前四半期純利益	36,653	120,013
少数株主損失(△)	△1,581	—
四半期純利益	38,234	120,013



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,653	120,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	554	△15,739
繰延ヘッジ損益	27,936	113,341
為替換算調整勘定	△26,384	△54,451
その他の包括利益合計	2,105	43,151
四半期包括利益	38,759	163,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,340	163,164
少数株主に係る四半期包括利益	△1,581	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、半導体・電子部品の販売を主たる事業としている専門商社であり、報告すべきセグメントが1つのみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。